


地域における男女共同参画を推進するためのプログラムデザイン

【事業名】 パパは我が家の専属カメラマン～10月23日は家族写真の日～ ※10(とろう)23(ファミリー)	【位置づけ】 第5次あおり男女共同参画プラン「男性の家事・子育て・介護等への参画促進」 センター事業「男性参画促進講座/家事・育児等体験交流講座」
問題現状 「子どもの写真はたくさんあるが、母親と子どもの写真があまりない」という意見から、男性が家族写真を撮ろうという意識があまりないのではないかと考えた。父親がカメラマンになり意識的に母親と子どもの様子を捉え、また日常においても写真の題材を探し、家事育児に目が向くことで参画するきっかけになるのではないかと考えた。	
課題 青森県では、男性の育児休業取得率が低く、また、夫婦間の家事・育児参画時間に大きな格差がある。また、育児をしている女性の有業率は全国平均よりも高く、女性が活躍できる職場づくりの拡大推進も課題となっている。などのことから女性活躍促進に不可欠な男性の家事育児参画の促進に関する啓発が必要であると考え。	
事業目的 女性の家事育児に目を向けてもらい、男性が積極的に参画できる家庭での役目に気づいてもらう。Instagramに投稿し男女共同参画について関心を持ってもらう。	対象 対象員 県内在住の親子10組（子どもの対象年齢：3歳～未就学児）
事業 目標 ①スマートフォンで写真の撮り方に自信をつける。②家族写真から家庭の様子や子どもの成長を感じとる。③固定的性別役割分担意識を無くす。④男女共同参画の促進を図る。	評価 指標 定員充足率80%、直後アンケート満足度4以上（5段階評価）セミナー後アクションプラン達成率50%

	第1回	第2回	第3回		
事業 プロセス	男女共同参画推進の理解	情報収集、現状把握	課題の整理と共有	課題解決に向けた方策	
内容	1. 展示 色んな家族写真をスライドで見てもらい、どんな家族写真を撮りたいか想像してもらおう 写真例) ・親子で料理をしているところや食事風景 ・一緒に遊んでいるところ ・イベント事……など ※普段の家庭の様子を想像できるような、写真も入れる 	1. 講義（外部講師）…室内編 お父さん：スマホで上手に撮れる写真の撮り方を学ぶ ・スマホでできる機能 ・構図や背景 ・被写体へ配慮……など （別室または仕切りで分ける） 子どもとお母さん：音の出る手作り楽器（マラカス）を作ってもらおう ・ジェンダーを意識しない、自由に材料や色を選んでもらう 2. 撮影会（講師立会）※場所移動 お父さんに実際に子どもとお母さんを撮影 【撮影しながら見てほしい点】 ・お母さんの頑張っている様子 ・子どもの成長 3. 総評（講師から）と宿題 次回までに1点写真（家庭内）を撮ってきてもらう	1. 講義（外部講師）…室外編 ・お父さん：前回出された宿題を皆で見る（お母さんとお子さんの“何を撮りたかったのか”や、難しかった点など発表する）講師からコメントをもらう 外で撮影する際の写真の撮り方を教えてもらう （別室または仕切りで分ける） ・子どもとお母さん：前回つくったマラカスを持ってダンスを踊ろう（※イメージ…イクメンサンバ） 2. 撮影会（講師立会）※場所移動 近くの公園で遊んでいる姿またはダンスを撮影 【撮影しながら見てほしい点】 ・親子の楽しんでいる様子 3. 総評（講師から）と宿題 次回までに1点写真（自由）を撮ってきてもらう	1. 講義 ・前回の宿題を皆でみる。お父さんに発表してもらおう ・家族からコメントをもらう ・講師からコメントをもらう 2. お父さん同士の交流 撮った写真をもとに、難しかった点や困ったことを話し合ってもらおう 今までどんな家族写真を撮ったか、また今後どんな家族写真を撮りたいか、改めて感じた家族家庭のことなどを話し合ってもらおう 2. 子どもとお母さん お父さんが撮影してくれた写真を飾るフォトフレームをつくってお父さんのプレゼントしよう 頑張ってくれているお父さんに感謝し、家族のあり方を考えてもらう 3. 冊子の配付 夫婦deミーティング	振り返り 1. アンケート記入 満足度、講義の理解度、感想等（講座ごと・全講座） 2. セミナー後に撮った写真を“#青森県男女共同参画センター講座”をつけてInstagramに投稿しよう （投稿締切期日を設ける） ※Instagram投稿率でアクションプラン達成率を確認
方法 手段	会場パネル展示	父：講義/母子：ワークショップ（45分） ・実技体験-撮影会（30分）・まとめ(15分)	父：講義/母子：ワークショップ（45分） ・実技体験-撮影会（30分）・まとめ(15分)	講義：家族(45分) 父：交流会/母子：ワークショップ（45分）	

連携先	森の音楽会のような雰囲気の設定を用意（動物の顔出しパネルなど） 手作り楽器で子どもとお母さんが楽団の一員となったところを撮影してもらう
予算	7万（事業予算）
期間 回数	3回（各1時間30分※第2回のみ移動時間を含めて2時間）
実施 体制	主催：青森県男女共同参画センター 運営スタッフ：同センター職員